

■百日咳、伝染性紅斑等の感染症に注意しましょう

管内では、引き続き伝染性紅斑、感染性胃腸炎の患者が多く報告されています。
また、大分県内では百日咳患者の報告も続いています。
体調が悪いときは、医療機関を受診するようにしてください。また、石鹸と流水を使ったこまめな手洗いや、咳エチケット、必要に応じたマスクの着用、室内の換気等**基本的な感染対策**を心がけてください。

百日咳は、予防接種が有効なので定期接種である五種（四種）混合ワクチンの接種を行いましょう。

■HIV・梅毒の検査を受けましょう

中部保健所では、HIV・梅毒などの性感染症の検査を実施しています。
(無料・匿名・予約制)

定例検査 第1・3月曜日 9時～11時 (祝日実等により変更有)

検査を希望される場合は、事前予約をお願いします。(TEL0972-62-9171)

※大分県では、**HIV(エイズ)・梅毒 郵送検査(無料・匿名)**を開始しました。

詳細は、大分県ホームページの「HIV・梅毒 郵送検査」で検索、または以下のURLで確認してください。

■ダニ媒介感染症(SFTS・日本紅斑熱等)に注意しましょう

病原体を媒介するマダニ類は、野外の藪や草むらに生息しており、春から秋にかけて活動が活発になるための注意が必要です。これからレジャーや農作業等で野外活動の機会が増えるため、マダニに咬まれないようご注意ください。

肌を露出しない服装



※室内外で飼育する愛玩動物による家屋内持ち込みにも注意が必要です

虫よけ剤を正しく使う



※汗をかくと虫よけ剤が流れてしまうので、その都度塗り直すことが大切です。

☆由布市の感染症情報については、最終ページに掲載していますので、ご覧ください☆

《定点報告》

令和7年第26週(6月23日～6月29日)

	インフルエンザ			COVID-19	R感染 ウイルス	咽頭結 膜熱 (プール熱)	A球菌 咽頭炎 A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑 (リンゴ 病)	突発性 発疹	風疹	ヘルパ ンギー ナ	麻疹 (はしか)	流行性 耳下腺 炎 (おたふ くかぜ)	マイコ プラズ マ	肺炎
	A型	B型	不明															
0歳											0.3			0.3				
1～3歳								2.3		0.3	1.0			1.7				
4～6歳								0.7			0.7			0.3				
7～9歳											1.0							
10～14歳								1.0	0.3									
15～19歳							0.3											
20歳以上				0.5														
今週				0.5			0.3	4.0	0.3	0.3	3.0			2.3				
70歳以上 (再掲)				0.5														
前週							0.3	2.3	1.0	0.3	2.7	1.3		0.3				

※感染症発生動向調査について

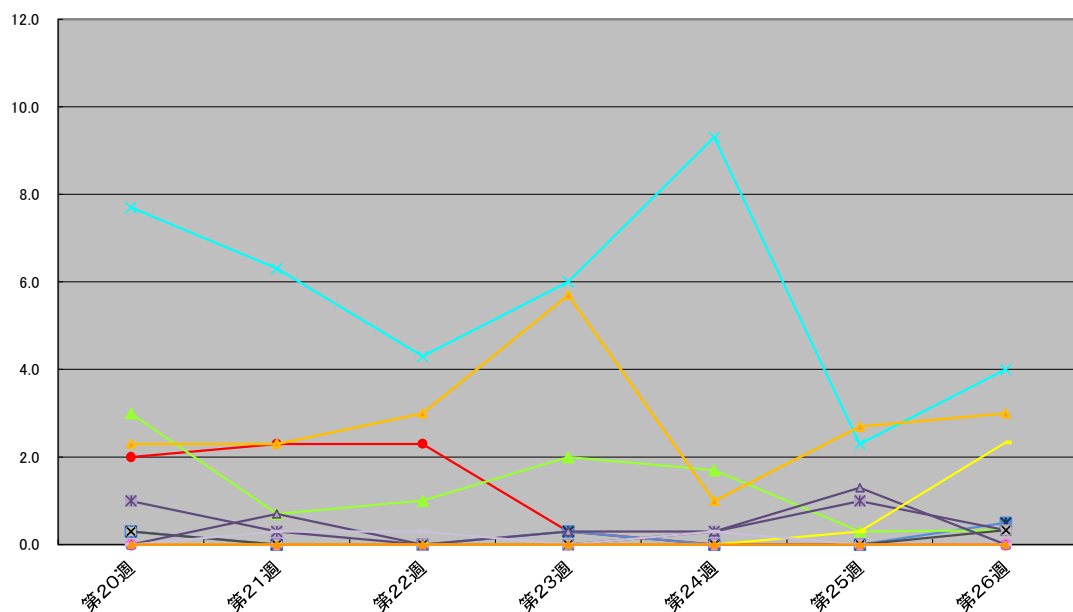
疾病については、指定された医療機関(定点)からの報告で発生状況を把握しています。

ここにあげた数値は、1定点あたりの平均の患者数となります。(定点医療機関数 インフルエンザ4、小児科3)

- インフルエンザ
- COVID-19
- 咽頭結膜熱
- ▲ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- ✕ 感染性胃腸炎
- ✕ 水痘
- ✕ 手足口病
- ▲ 突発性発疹
- ヘルパンギーナ
- 流行性耳下腺炎
- ▲ マイコプラズマ肺炎
- ▲ 伝染性紅斑

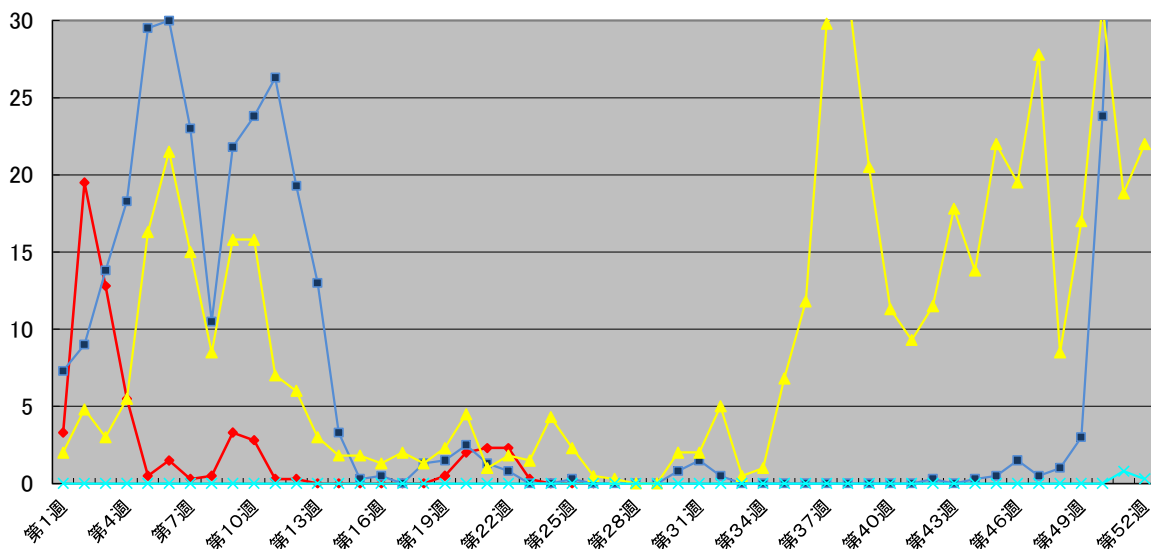
定点あたり

過去7週間の発生動向



インフルエンザ

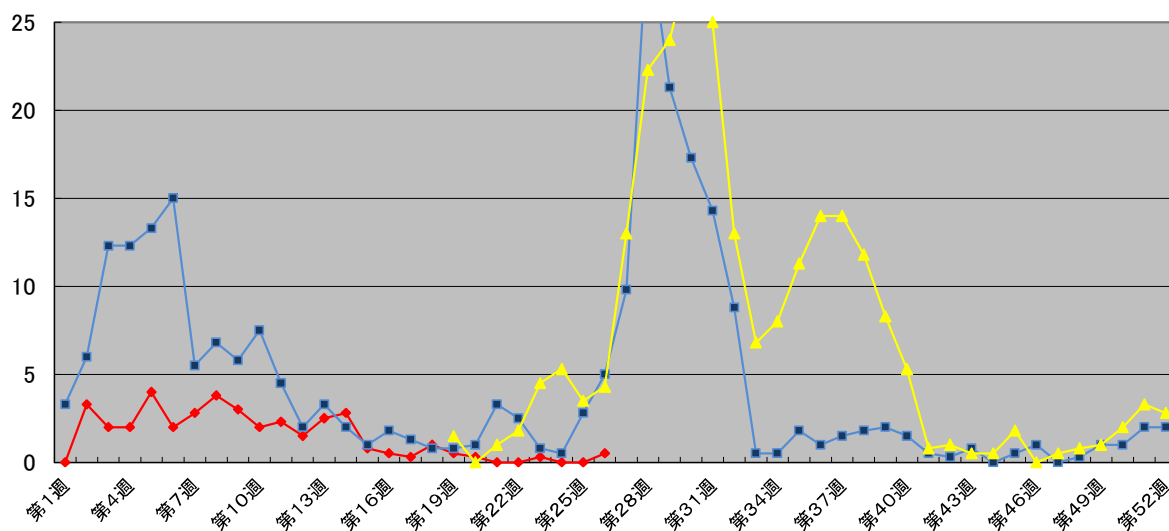
定点あたり

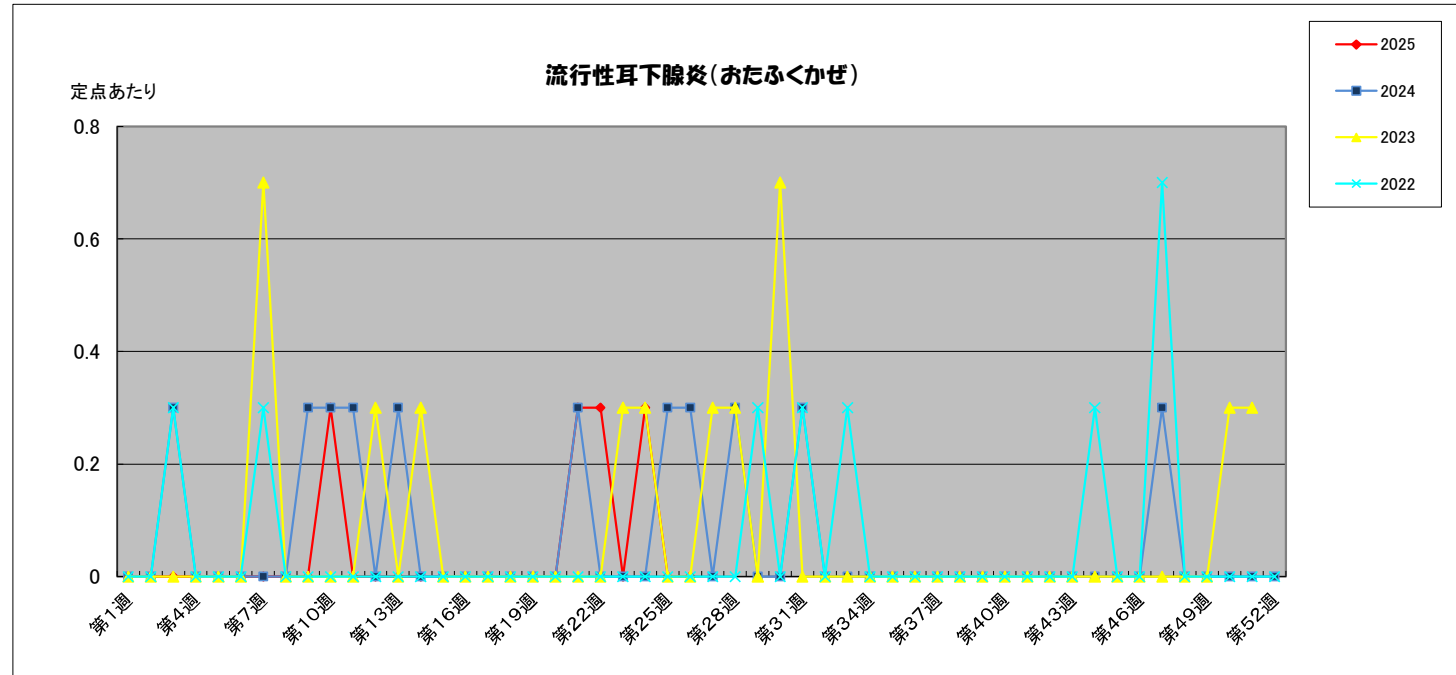
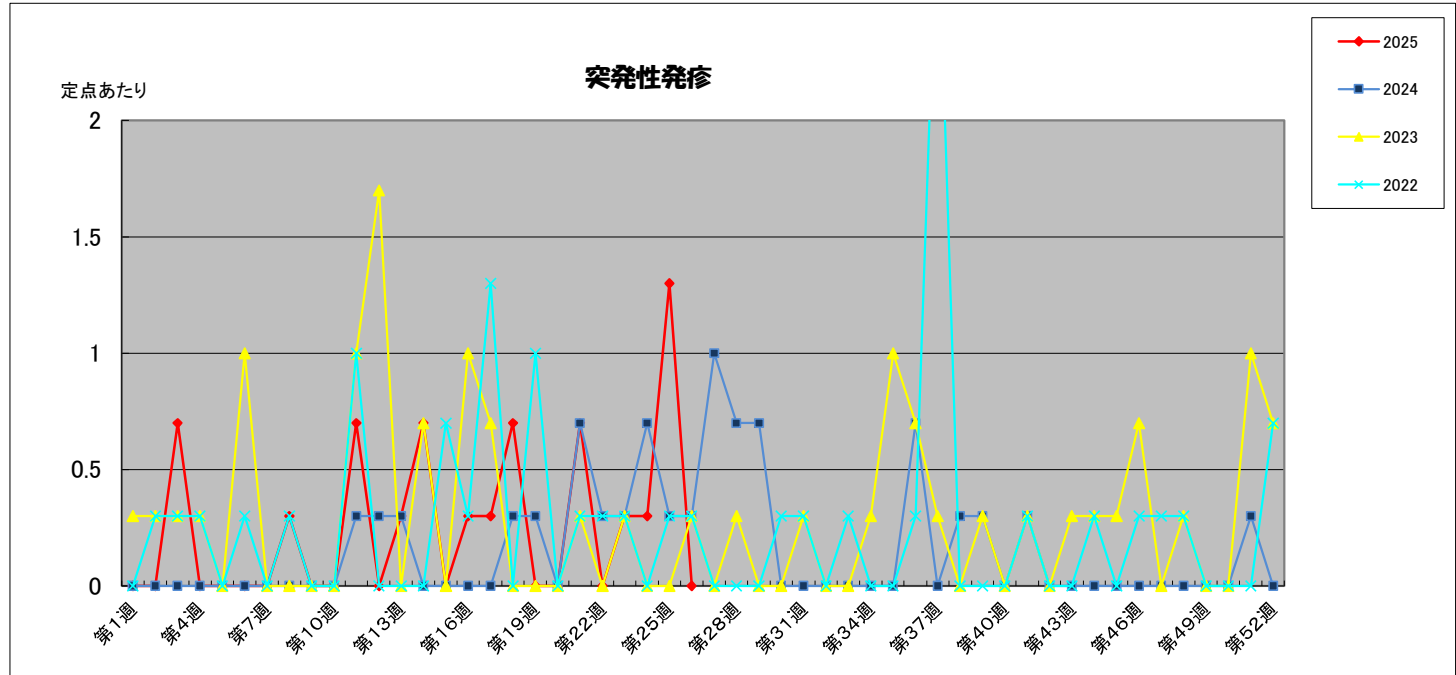
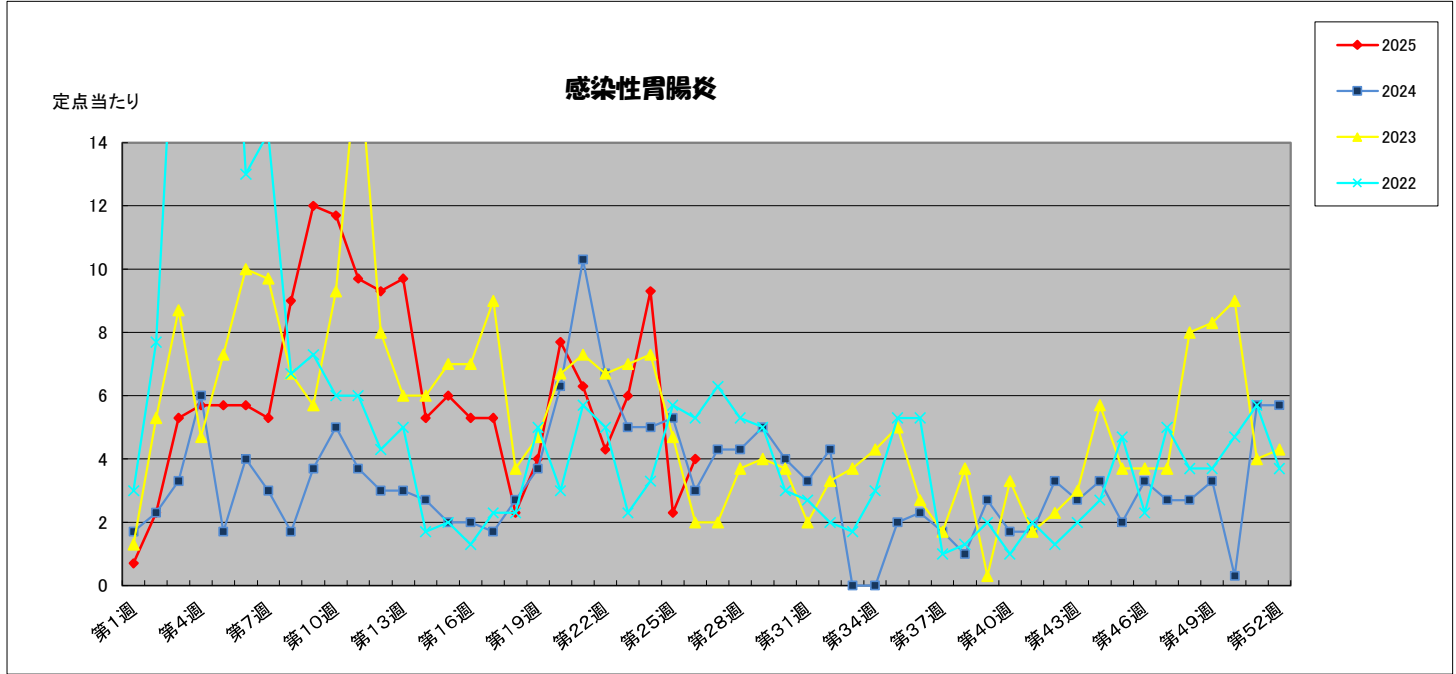


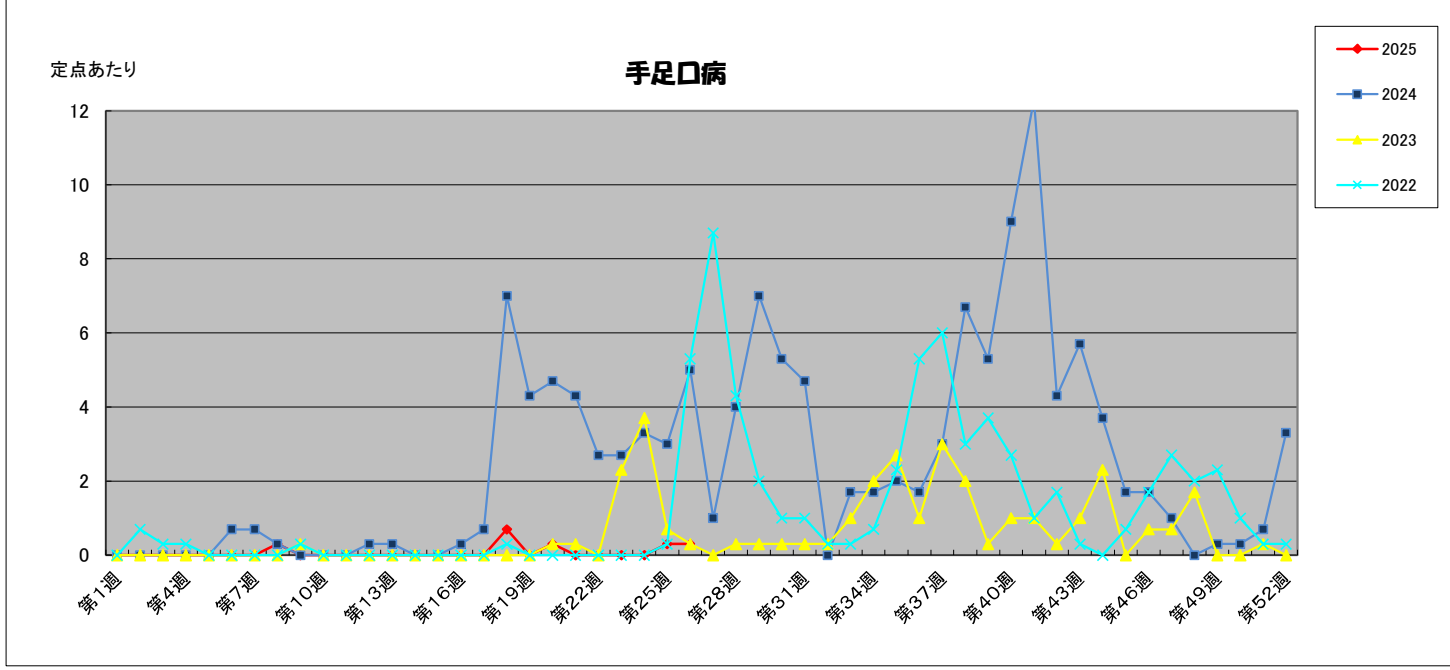
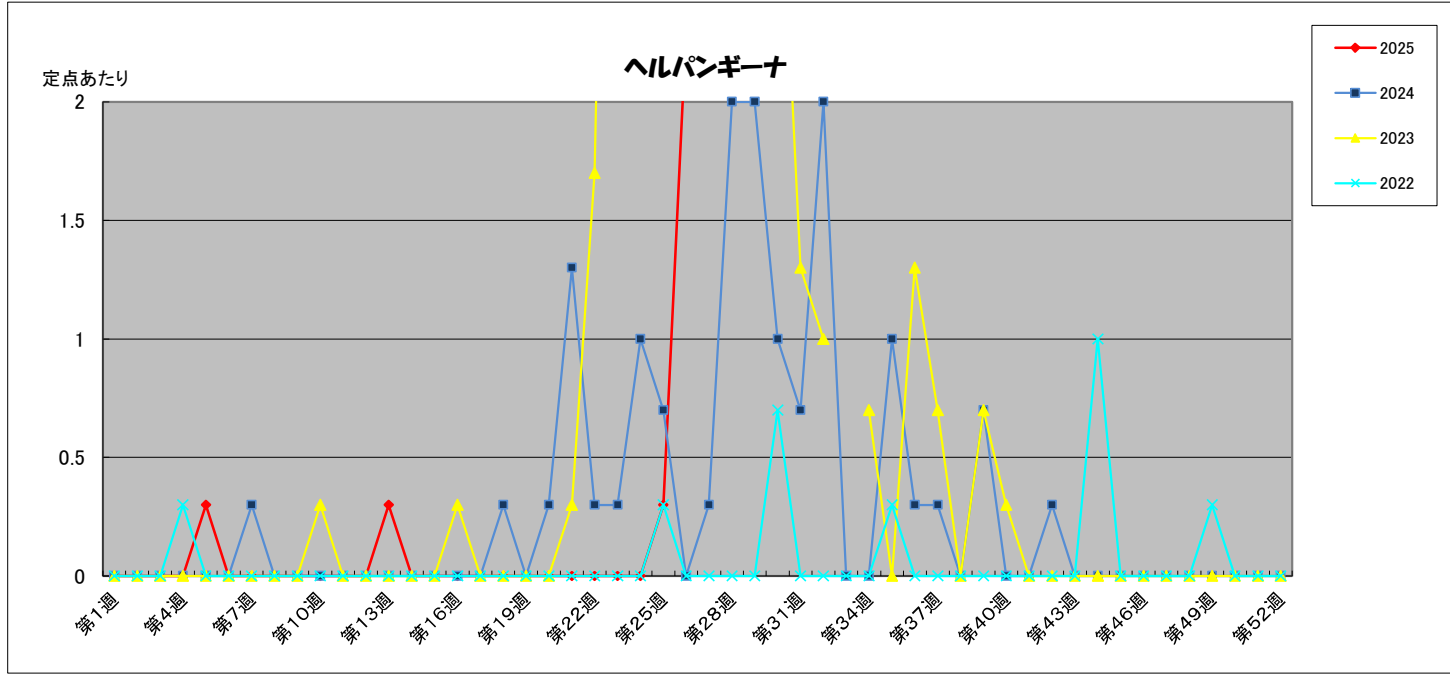
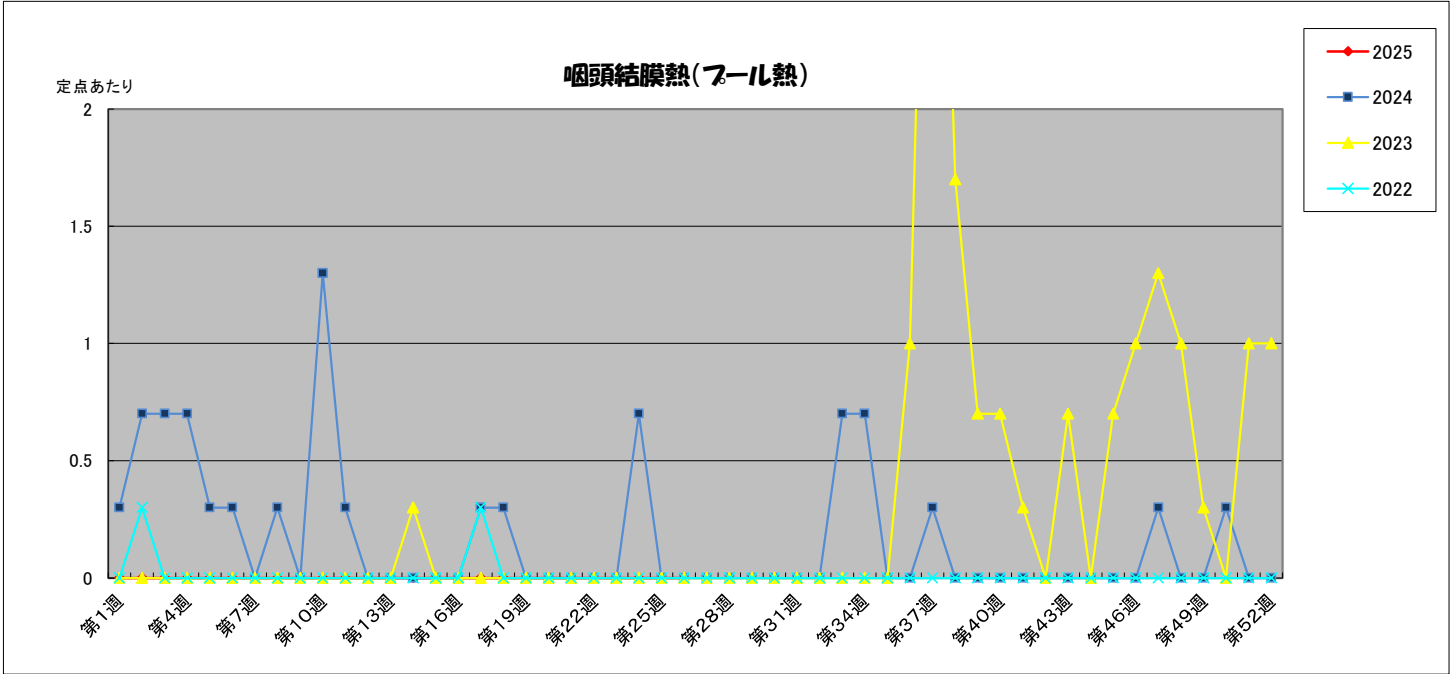
※2024年
第52週
定点あたり→80

COVID-19

定点あたり

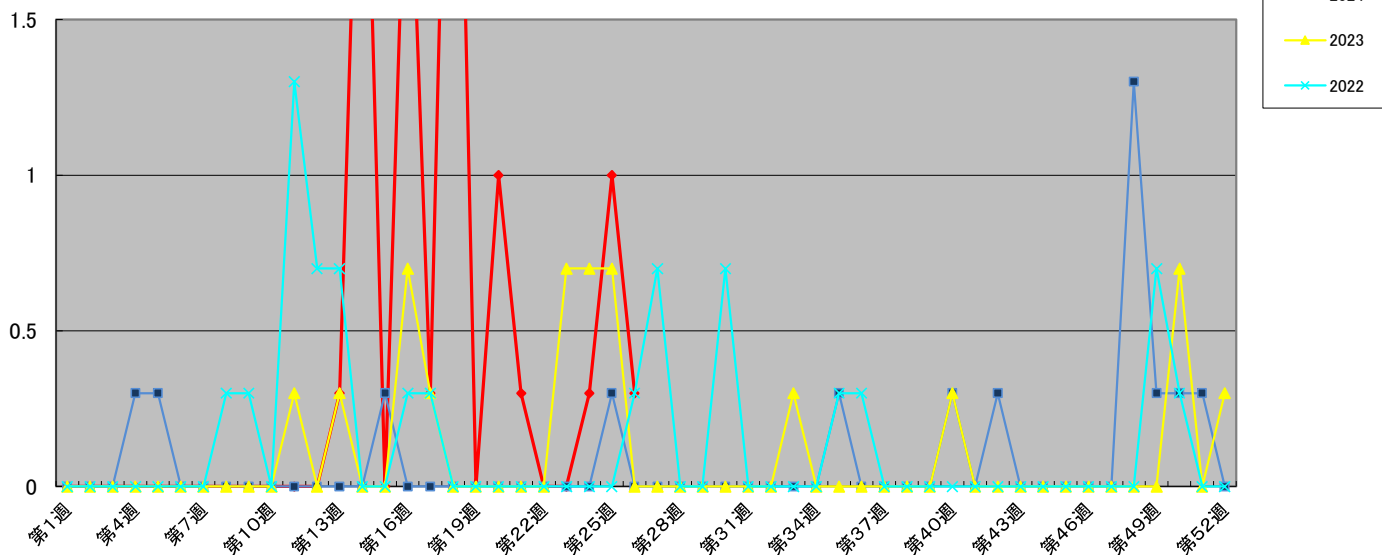






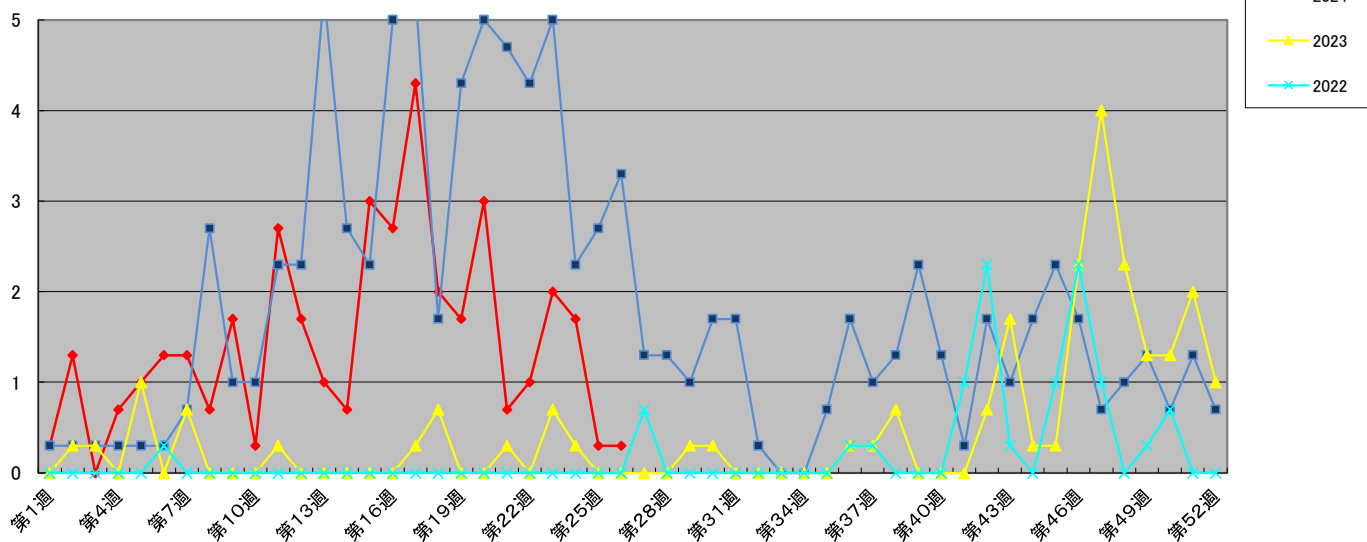
水痘

定点あたり



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点あたり



掲載内容について、不明な点がある場合は、下記へお問い合わせください

中部保健所

Eメール a12083@pref.oita.lg.jp

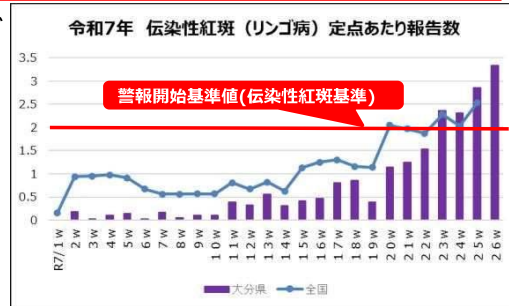
電話 0972-62-9171

FAX 0972-62-9173

◆◇◆ 由布保健部（由布市）感染症情報：第26週（6/23～6/29）

●【！注意！】全国の伝染性紅斑（リンゴ病）の一週間あたり患者報告数が過去最多となりました。

- ・伝染性紅斑（リンゴ病）は、**両頬に蝶形の紅斑が出現することが特徴**で、小児を中心に見られます。これまで伝染性紅斑に感染したことのない女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、**胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスク**となる可能性があるため注意が必要です。
- ・感染経路は**飛沫感染と接触感染**です。



【予防方法】

- ・伝染性紅斑（リンゴ病）の予防には、日頃から**手洗いの励行**や**咳エチケット**を心がけることが大切です。

●【！注意！】全国の百日咳の一週間あたり患者報告数が過去最多となりました。

- ・百日咳は、百日咳菌で**特有のけいれん性の激しい咳発作**を特徴とする急性の気道感染症です。乳幼児では、激しい咳による**無呼吸発作、けいれん、チアノーゼ、呼吸停止**に進展する場合があります。症状が出たら早めに受診しましょう。
- ・感染経路は**飛沫感染と接触感染**です。



【予防方法】

- ・百日咳の予防には、**ワクチン接種が有効**です。接触感染予防としては**手洗い・手指消毒が有効**です。
- ・くしゃみや咳が出るときには**咳エチケット**で自分と周りの方の健康を守りましょう。



◆由布市の傾向

		小学校未満	小学生	中学生	成人（含高校生）	高齢者	計
インフルエンザ	A型	0	0	0	0	0	0
	B型	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0
新型コロナウイルス		0	0	0	2	1	3
感染性胃腸炎		0	0	0	2	1	3
水痘		0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎		0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎		0	0	0	0	0	0

※数値は、由布市内の独自定点3ヶ所の報告数。

◆県内の傾向

	インフルエンザ	新型コロナウイルス	感染性胃腸炎	マイコプラズマ肺炎	流行性耳下腺炎	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
由布市	0.00 ↓ (0.33)	1.00 ↑ (0.67)	1.00 ↑ (0.67)	0.00 = (0.00)	0.00 ↓ (0.33)	0.00 = (0.00)
大分県	0.26 ↑ (0.21)	0.97 = (0.97)	9.28 ↓ (10.22)	0.09 = (0.09)	0.22 ↑ (0.03)	2.89 ↑ (2.19)
東部保健所管内	0.58 ↑ (0.42)	1.17 ↓ (1.50)	10.57 ↓ (12.43)	0.00 = (0.00)	0.86 ↑ (0.14)	7.43 ↑ (3.57)
大分市保健所管内	0.00 ↓ (0.06)	0.94 = (0.94)	19.09 ↓ (20.82)	0.00 = (0.00)	0.09 ↑ (0.00)	2.82 ↓ (3.55)

※数値は、一定点あたりの報告数。（ ）は、先週報告分。

【お問い合わせ】大分県中部保健所由布保健部 ☎097-582-0660